



1.1 マンホール



Fig.1 茨城県水戸市マンホール

マンホールは地下の下水道、埋設された電気ケーブルを管理するために作業員が地上から出入りできるように地面にあげられた穴である(Wikipediaより)。自動車が乗っても壊れず、風で飛ばされないことなどの機能面から鋳鉄でできています。またマンホールには滑り止めとして凹凸がありますが、最近では、意匠を凝らし凹凸の代わりとしています。管理自治体のマークはもちろんのこと、その土地の観光スポットや名産品などが描かれている場合もあります。たとえば、偕楽園の梅で有名な水戸市のマンホールは梅の花をモチーフにしています。自治体によっては、消火栓もマンホールと同じように、意匠が凝らされたものがあります。日本には3000を超える市町村があり、下水道普及率から推定しても1000を超えるマンホールがあると推定されます。日本のマンホールをコンプリートするのは、お遍路さんよりも、日本の100名城を制覇するよりも困難な事であり、未だ誰も到達できていない至高のコレクションではないでしょうか？

1.2 マンホールの集め方

マンホールの集め方はとても簡単です。道端で見つけたマンホールをカメラにおさめるだけです（たまに、いぶかしげな視線を受けることもあります...）。しかし、より良いマンホールの写真を撮影し集め、保管するのも、ちょっとしたテクニックがあります。

1. 影が入らないようにする

マンホールを撮るためには、晴れの日が一番！というわけではありません。実は、曇りの日が一番適しています。理由は、①マンホールに影が入ってしまうこと、②マンホールは鉄製のため、反射してしまうことが挙げられます。①の場合は、撮影の立ち位置を変え、あとからパソコンで画像を編集するようにして対処します。②については、デジタルカメラのホワイトバランスを調整することで幾分解決することができます。もしくは、日陰にあるマンホールを撮影できれば、これらのことを気にせず撮影をすることができますね。



Fig.2 埼玉県川越市

2. カラーマンホールを撮影する

カラーマンホールは、限られた地域にしかありません。カラーマンホールは、大きな駅前、繁華街、観光地、市役所前にあることが多いです。マンホールを集めている方も多いため、事前に下調べができれば調べてから撮影に行くのも探す手間が省けてよいかもしれません。Yahooのワイワイマップでは、写真撮影した場所が分かるので、下調べには最適です。また、撮った写真をまとめておくのも便利です。

http://waiwai.map.yahoo.co.jp/map?mid=OgLlxKnEmNa_sORZAI1NYcmYoK6HhJot (著者のページ：マンホール図書館)



Fig.3 長野県長野市（オリンピックバージョン）

2.1 お気に入りランキング5

早速ですが、私のお気に入り、マンホールベスト5を紹介します。

私のお気に入り第1位は静岡県静岡市消火栓です。期間限定で作られたマンホールのようなのです。静岡には、他にも立ち葵のマンホール、富士山をモチーフにした消火栓等もあります。



Fig.4 静岡県静岡市消火栓

第2位には、千葉県の名産が載っている銚子市を選びました。銚子港のイワシ、犬吠埼、海、カモメと盛りだくさんです。



Fig.5 千葉県銚子市

第3位にはレトロ風のお伊勢参りをモチーフにしたマンホールを選びました。



Fig.6 三重県伊勢市

第4位には千葉県木更津市を選びました。歌によく聴く証城寺は木更津にあったんですね。私のマンホール集めのきっかけとなったマンホールです。



Fig.7 千葉県木更津市

第5位には、愛らしい下関市のマンホールを選びました。しものせきの「し」に名物のフグがくるまれています。

こんなマンホールに出会ったときは幸せになりますね。



Fig.8 山口県下関市

2.2 お城のマンホール

地域のランドマークであるお城をマンホールにしている土地は大変多くあります。ここでは、お城のマンホールを取り上げてみました。



Fig.9 愛知県犬山市
国宝犬山城がある犬山市では木曾川の鶺鴒と犬山城が描かれています。



Fig. 10 千葉県野田市関宿町
旧関宿町で合併により野田市となりました。その昔、関宿藩が置かれ、現在は関宿城博物館として復元されています。カラーリングがとてもきれいですね。



Fig.11 大阪府大阪市

大阪城が描かれています。名古屋城、熊本城、姫路城...大きな天守閣でマンホールに採用されているのは、大阪市くらいでしょうか？



Fig.12 静岡県掛川市

掛川城は日本で初めて木造天守閣を再現したお城です。御殿も残っており、東海道新幹線で是非途中下車を。



Fig.13 千葉県大多喜町

千葉県大多喜町はまだ下水道が整備されていないのでマンホールがありません。しかし、駅前の大多喜町歴史資料館にはマンホールの見本が飾られています。是非普及させてほしいものです。



Fig.14 福島県白河市

こちらは福島県白河市。日本100名城にも選ばれている白河小峰城ですね。

2.3 動物のマンホール

動物をモチーフにしたマンホールもたくさんあります。とても綺麗な動物マンホールをいくつか紹介します。



Fig.15 岩手県釜石市

こちらは、表紙に使用したマンホールです。釜石といえば、鉄の町、虎舞の町ですね！



Fig.16 兵庫県姫路市
白鷺城で有名な姫路市の消火栓はかわいい白鷺がのっています。



Fig.17 岐阜県下呂市
ゲロだけにカエル下呂。



Fig.18 愛知県豊川市

愛知県豊川市は三大稲荷の豊川稲荷があります。数100体のキツネの石像は一見。

2.3 お花のマンホール

各市町村には、普通、市の花、町の花があるので、これがマンホールになっている地域が多くあります。



Fig.19 東京都立川市

立川市には昭和記念公園があり、秋には一面コスモス畑になります。



Fig.20 熊本県熊本市

肥後つばきという特殊な品種のつばきです。お目にかかったことはないのですが伝統的な花です

。



Fig.21 愛媛県松山市

みかん?といたいところですが、こちらはやぶつばきという花のようです。



Fig.22 静岡県浜松市三ヶ日町

静岡もみかんで有名ですね。浜名湖とみかんのコントラストがG o o d。

2.4 歴史マンホール

日本史の舞台になった場所のマンホールには、なるほどーと言いたくなるようなマンホールがたくさんあります。



Fig.23 香川県高松市

ここは源平合戦の舞台になった屋島がありますね。



Fig.24 愛知県知立市
伊勢物語で在原業平が詠った短歌がのっています。



Fig.25 静岡県下田市

黒船じゃ～！の下田です。ちなみに、ペリーは下田以外に浦賀にも採用されています。



Fig.26 長野県上田市
真田の六紋銭がまぶしいマンホールです。

2.5 景色のマンホール

その土地の自然風景をマンホールにしたものも多々あります。



Fig.27 福島県会津若松市
たぶん、北西の三国岳方面の景色ですね。



Fig.28 岐阜県中津川市
北東の恵那山を表していますね。



Fig.29 長野県長野市川中島付近
信濃川をさかのぼると長野県では千曲川と呼ばれていますね。



Fig.30 長野県北佐久郡軽井沢町
浅間山の噴煙が見えますね。

2.6 変わり種マンホール

こんなものもあるの?!というマンホールを掲載します。



Fig.31 東京帝国大学

東大の敷地内にありますね。歴史を感じますね。他にも、北海道大学、名古屋大学...など国立大学名の入ったマンホールはいくつかありますよ。



Fig.32 神奈川県鎌倉市鎌倉駅

神奈川県で鎌倉近傍は仕切り弁のマンホールが多いですが、駅前に少し変わったマンホールがあります。



Fig.33 兵庫県立明石公園

公園はオリジナルマンホールがたくさんあります。東京も上野公園、浜離宮はご当地マンホールです。



Fig.34 道後温泉温泉マーク

温泉のマンホールもあるんですね。これはめずらしい。

3.おわりに

さて今回35種類を紹介しました。デザイン豊かなマンホール。

この本が何かのきっかけになってくれれば幸いです。みなさんも集めてみませんか？



Fig.35 岡山県岡山市

最後は岡山県岡山市のモモ太郎。こんなのもあるんですね。

めでたし、めでたし。